

Title	編集後記
Sub Title	
Author	浜, 日出夫(Hama, Hideo)
Publisher	三田社会学会
Publication year	2013
Jtitle	三田社会学 (Mita journal of sociology). No.18 (2013. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-20130706-0214

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

『三田社会学』第18号をお届けいたします。今号から編集事務局担当が塩原良和先生から山腰修三先生に交代しました。

今号では、昨年の三田社会学会大会シンポジウムにもとづく特集「老・病・死の社会学―「生きる意味」の在処」が組まれています。シンポジウムの企画および特集のとりまとめに当たられました澤井敦先生に感謝申し上げます。今号は、特集以外にも、投稿論文2本、ビューポイント1本、書評8本、大会報告要旨2本と盛りだくさんの内容となっています。

今年は三田社会学会会員がかかわる大きな学会がふたつ三田キャンパスで開催されます。ひとつは6月に開催される日本文化人類学会研究大会、もうひとつは10月に開催される日本社会学会大会です。どちらも1000人前後の参加者が見込まれる大きな学会です。これだけの規模の学会となると、準備のためにかかる時間や労力もけっして少なくありませんが、伝統のある大きな大学の引き受けるべきノブレス・オブリージュと考えたいと思います。

次号から編集委員長が澤井敦先生に交代します。

今年度も刊行にあたって三田哲学会から助成をいただきました。最後となりましたが記して感謝申し上げます。

(編集委員長 浜日出夫)

編集委員会

浜日出夫(委員長) 菅野博史 熊田俊郎 澤井敦
塩原良和(事務局) 山腰修三(事務局)

題字は福沢諭吉による

三田社会学

第18号

発行 2013年7月6日

編集発行：三田社会学会

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

慶應義塾大学法学部塩原研究室内

Fax 03(5427)1064

印刷：梅沢印刷所

250部発行